



2026年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

第25期（2025年7月1日～2025年9月30日）

2025年11月14日

株式会社アイフリークモバイル

証券コード：3845（東証スタンダード）





伝わる★つながる★広がる
TRANSMIT CONNECT EXTEND

2026年 3 月期 第2四半期 決算概要

★ 2026年3月期 第2四半期 総括

伝わる
つながる
広がる

業績

■ 売上高 **960**百万円 ■ 営業利益 **10**百万円

事業

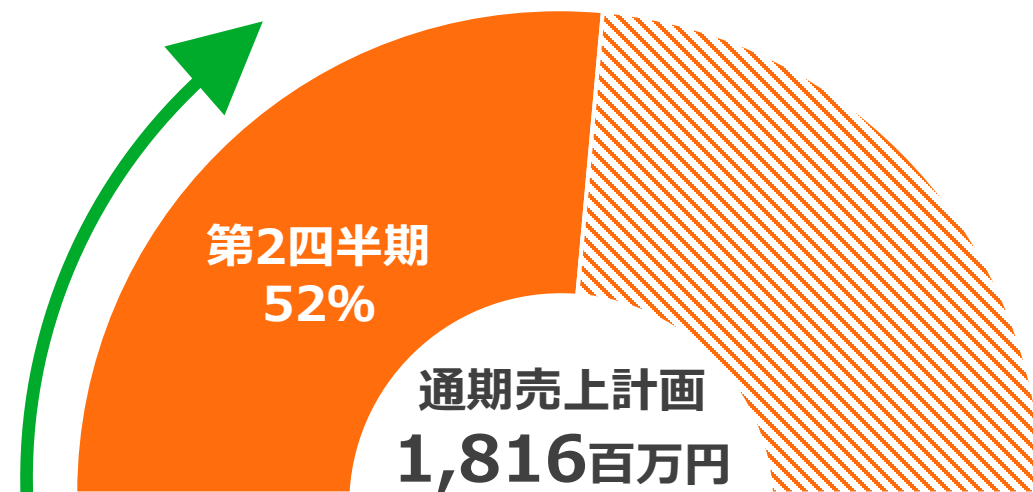
コンテンツ事業：

第1四半期に引き続き、法人顧客からのコンテンツ制作の新規案件の受注など、当社コンテンツの将来的な収益に繋がる施策を継続的に実施。

DX事業：

専門領域に特化した人材の育成と商流改善、高単価案件の獲得を目指した取り組みを併行した結果、安定的な売上を維持。

2026年3月期売上計画に対する進捗



★ 2026年3月期 第2四半期 P/L ハイライト

伝わる
つながる
広がる

(単位：百万円)

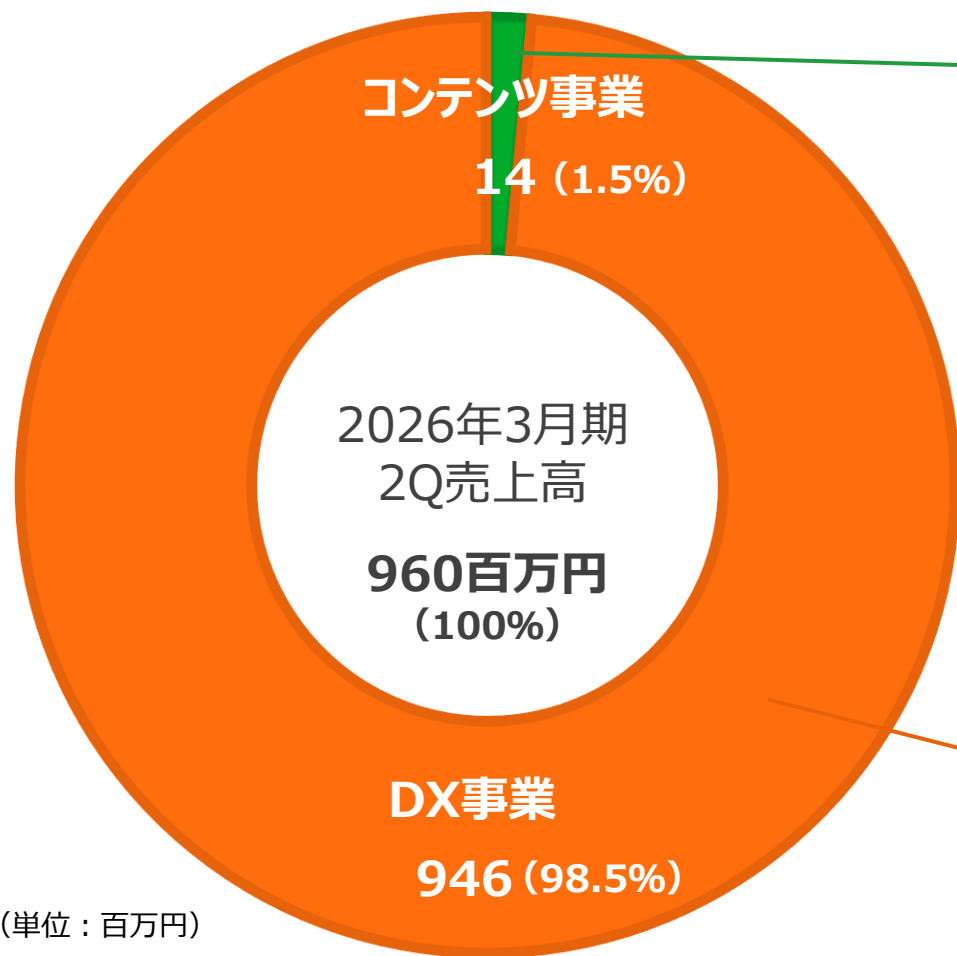
	2026年3月期 2Q累計	2025年3月期 2Q累計 (※ご参考)
売上高	960	1,240
売上総利益	244	275
販売費及び一般管理費	233	325
営業損益	10	△49
経常損益	13	△41
中間純損益	13	0

※2025年3月期第3四半期決算より非連結決算へ移行しております。なお、上記の表に記載の2025年3月期2Q累計は子会社を含めた連結決算の数値となります。

★ 報告セグメントの状況

伝わる
つながる
広がる

【売上高構成比】



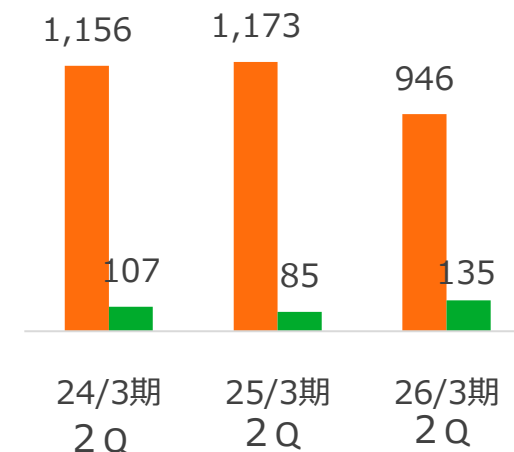
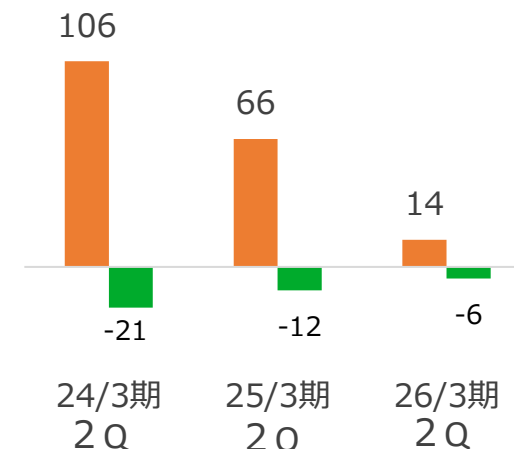
【コンテンツ事業】

利益構造の最適化のため、第1四半期に引き続き外注加工費や広告宣伝費等の削減を実施した結果、最終的な赤字解消には至らなかったものの、利益面において改善。

【DX事業】

生成AI・データサイエンス・クラウドなどの専門領域に特化した人材の育成、商流改善、高単価案件の獲得を目指した取り組みを併行して実施し、安定的な売上を維持。

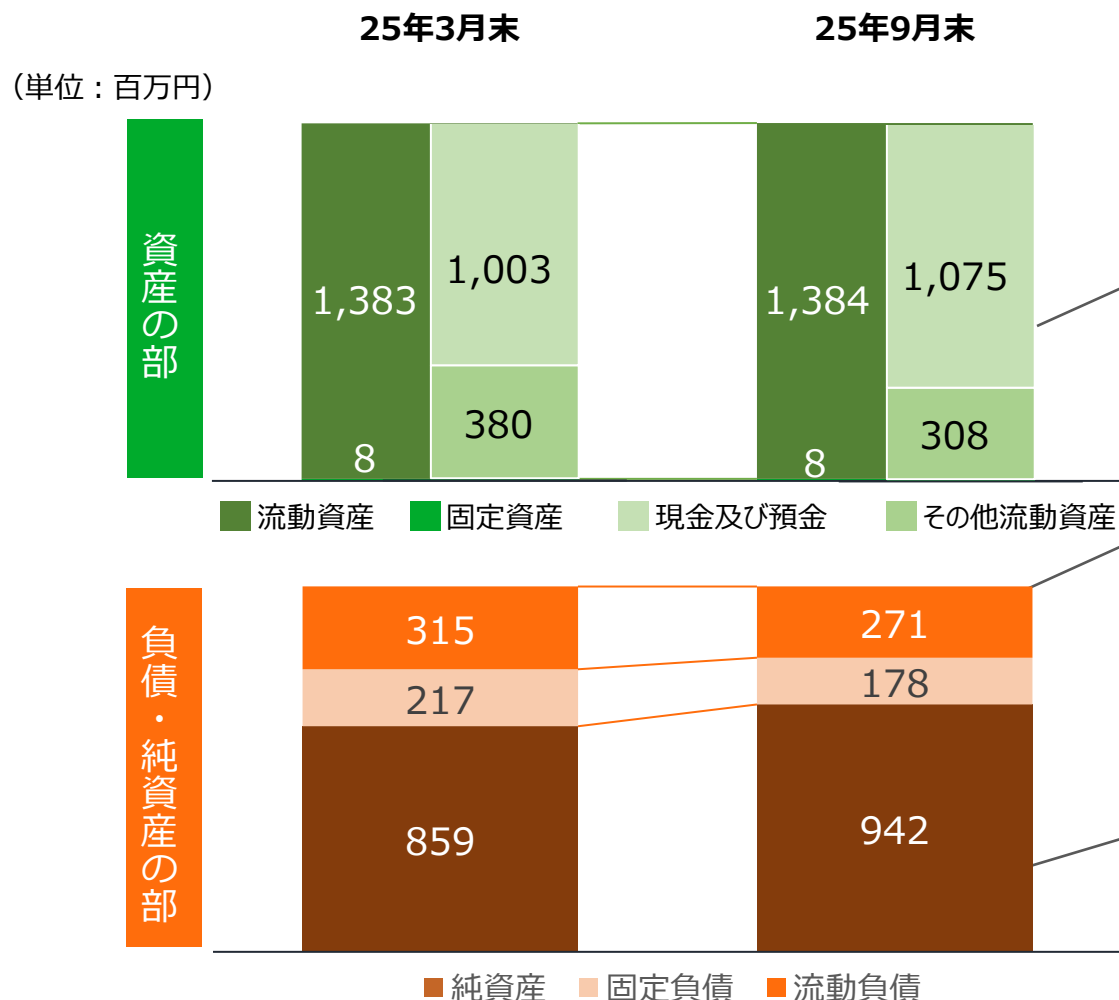
売上高 セグメント損益



★ 2026年3月期 第2四半期 B/Sの状況

伝わる
つながる
広がる

B/S 2025年3月期末比較



【主な増減要因】

【流動資産】
現金及び預金：71百万円増加
売掛金：60百万円減少

【流動負債】
未払費用：18百万円減少
未払金：12百万円減少

【固定負債】
長期借入金：36百万円減少

【純資産】
資本金：99百万円減少
資本剰余金：169百万円増加
中間純利益：13百万円計上

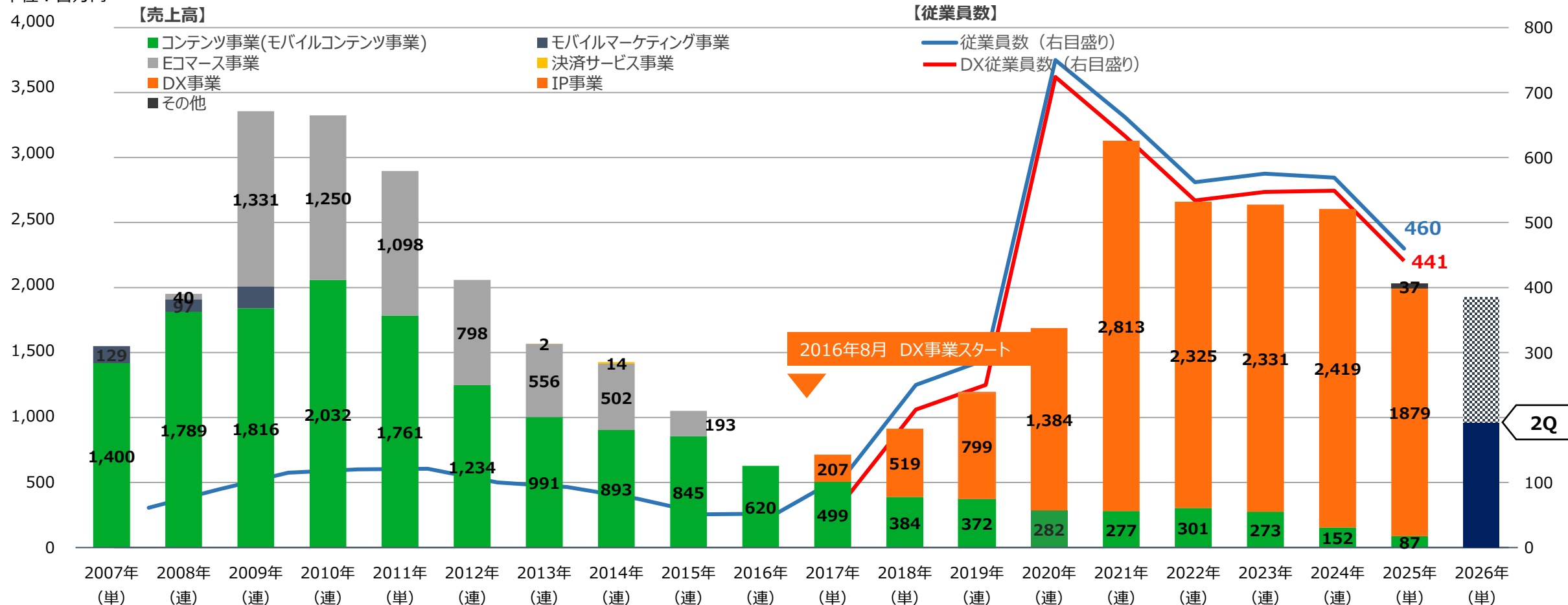
業績と従業員の推移

伝わる
つながる
広がる

売上高・従業員数推移（上場～）

単位：百万円

単位：人



★ Topic:ポポキッズでの新作絵本配信

伝わる
つながる
広がる

投資の基本を学べる絵本「ありがとうをつたえたら」をポポキッズにて配信

投資信託「ひふみ」シリーズの運用・販売で知られるレオス・キャピタルワークス株式会社と、未就学児向けの投資の基本を学べる絵本「ありがとうをつたえたら」を共同制作し、当社のYouTubeチャンネル「ポポキッズ」にて配信いたしました。

★ [YouTubeリンク](#) ★



★ Topic:ポポキッズの人気作品をNetflixで配信

伝わる
つながる
広がる

ポポキッズで人気の4作品を「ライトアニメ®」にし、
10月1日からのNetflixでの国内独占配信が決定

時間や場所に縛られない読書機会の提供を通じてお子様の感受性を豊かにしたい、という当社の想いをさらに広く届けるため、大日本印刷株式会社が独自開発した「ライトアニメ®」手法を活用してポポキッズの人気絵本をアニメ化し、Netflixで国内独占配信するという新たな取り組みを行いました。





2026年3月期 事業計画

コンテンツ事業

知育アプリ開発・施策に注力し売上の底上げを図る
絵本制作・活用及びAIを活用した絵本事業によるBtoB販路拡大

DX事業

生成AI、データサイエンス、クラウドコンピューティング等、専門領域に
特化したエンジニアの育成を進めながら、商流改善を行い、高単価案
件を獲得

★ 2026年3月期 業績計画

伝わる
つながる
広がる

	2026年3月期			2025年3月期 実績
	計画	増減額	増減率	
売上高	1,816	△188	△9.4%	2,004
営業損益	△60	1	—	△61
経常損益	△63	△13	—	△50
当期純損益	△63	47	—	△110
1株当たり配当金	0円00銭 (※)	—	—	0円00銭

(※) 当社の財務状況等を総合的に勘案し無配とさせて頂く予定ではありますが、安定的な収益体質の確立により、早期の復配を目指してまいります。

(単位：百万円)

DX事業を基盤にコンテンツ事業の収益化により永続的成長を実現



※2025年3月期売上

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2025年9月30日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。